

防災安全対策特別委員会 令和5年8月16日
総務部 資料5番
所管 防災危機管理課

令和5年度大田区総合防災訓練（風水害編）の実施結果について

1 実施概要

今年の大田区総合防災訓練は、昨年度の区民意識調査において、6割を超える方から「イベント型の防災訓練に参加したい」との回答を得たことから、体感型防災アトラクションを実施した。

全体の構成は、共助を体験するために、グループで90分以内に防災に関するミッションをクリアするもので、制限時間以内にクリアできない参加者の方もいたが、「難しかったけど面白かった。」「今度は地震もやってほしい。」「制限時間があるので焦った。」「グループで協力してミッションをクリアできた。」などの声が多数聞かれた。

また、振り返り訓練では積極的な意見交換が行われていた。

2 実施日時

令和5年7月1日（土）1回目 10:30～12:00 2回目 13:30～15:00

3 実施場所

池上会館 池上一丁目32番8号

- (1) 区長あいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1階展示ホール
- (2) 防災アトラクション
 - ア チュートリアル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1階展示ホール
 - イ 防災アトラクション本編・・・・・・・・・・・・・・・・・・2階集会室
- (3) 広報ブース（警察、消防、自衛隊、下水道局、東京電力）1階展示ホール

4 参加人数等

- 1回目 100名（定員満数）
- 2回目 100名（定員満数）

5 今後の予定

2月11日（日）に、大田区産業プラザP i oにて、大田区総合防災訓練（震災編）を防災アトラクションにて実施予定。

6 記録写真及び実施結果

裏面のとおり



チュートリアル

訓練に臨むうえで必要な、「自助・共助」という言葉や考え方の導入をここで行います。

今回の参加者の方は、防災意識の高い方が集まっていますが、それでも「自助・共助」という言葉を知らない方も見られました。



防災アトラクション実施状況

残り時間が表示され、会場内に点在するすべてのミッションをクリアして会場から脱出するまで、さらに緊張感の高める演出が施されていました。

実際に脱出成功できたグループは半数程度で、適度な難易度のミッションが提示されていました。



振り返り訓練実施状況

令和元年の台風19号をはじめとする過去の災害教訓から、風水害時における避難までの判断や方法について、自助・共助の重要性を学びました。

多少小学生には難しい内容でも、実際に体感した訓練後だからこそ、参加された方も真剣な眼差しで聞いていました。



広報ブース開設状況

広報ブースでは、池上警察署、大森消防署、自衛隊大田支部、東京都下水道局、東京電力パワーグリッド株式会社品川支社の協力で、工夫を凝らした広報ブースが展開され、参加者も興味を示して各ブースで熱心に話を聞き、写真撮影をしていました。